

新 年



新年のごあいさつ

魅力あふれる鴻巣市を目指して

鴻巣市長 原口 和久

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より、市政の推進にあたりまして、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では、昨年4月に、平成29年度から38年度の10年間を計画期間とする「第6次鴻巣市総合振興計画」に基づく事業展開がスタートしました。計画では、合併後のまちづくりをさらに発展させるため、合併時の将来都市像「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」を継承するとともに、「人口減少の抑制」と「人口減少社会への適応」を見据えた「持続可能な都市」の実現を目指しております。

このような中、本市の人口は、平成29年1月1日の119,041人に対して、同年12月1日の人口は119,021人と、20人の減少に留まっておりま

す。また、ここ数年は転入者が転出者数を上回る結果となっております。

「優秀市町村表彰」を受賞しました。

具体的には、子育て支援では「子育て世代包括支援センター」等の設置や「保育コンシェルジュ」の配置、さらには民間事業者との連携による、休日保育の実施や保育定員の拡大等を図り、現在まで待機児童ゼロを継続しております。このほか、進路選択の大切な時期である中学3年生を対象に、インフルエンザ予防接種費用の補助を平成29年度に開始しました。

また、新ごみ処理施設や地域医療体制の整備、道の駅の整備など将来を担う重要課題にも取り組みながら、魅力あるまちづくりを推進してまいりました。

健康なまちづくりでは、「ウォーキング」や「ラジオ体操」、「のすっこ体操」の普及啓発を図り、とりわけ平成27年度から実施している「健康ウォーキングポイント事業」では、約2,500人も市民の皆さんに参加をいただきました。この取組が健康寿命の延伸と医療費の抑制に効果があったと高い評価をいただき、埼玉県知事より「健康長寿

結びに、本年が皆様にとりまして、明るく健康で幸せな年となることを心からご祈念申し上げます。年頭にあたっての挨拶とさせていただきます。

平成29年の主な出来事



賀 謹

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、昨年中は議会の活動に対して、温かいご理解とご協力を賜り、市議会を代表して、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、花咲徳栄高等学校が埼玉県勢初の全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）で優勝し、将棋の藤井聡太四段が、プロ昇進後前未達の29連勝の記録をつくり、陸上の桐生祥秀選手が百メートル走9秒98の日本人初の9秒台を記録するという朗報がありました。

反面、7月の九州北部豪雨、9月の台風18号など、前年に引き続き、自然災害が猛威を振るいました。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。災害は、いつでも起きてお不思議ではありません。本市では毎年、総合防災訓練が実施されており、地域の防災組織等でも



新年のごあいさつ

住んで良かった、
住み続けたいまちを目指して

鴻巣市議会議長 金澤 孝太郎

防災訓練が実施されています。防災・減災には、日頃からの備え、心構えが大切であり、必要であると考えています。

ところで、本市では平成29年度から、第6次鴻巣市総合振興計画によるまちづくりがスタートし、少子高齢化、人口減少社会に対応する事業が展開されています。健康づくりでは、健康ウォーキングポイント事業、ラジオ体操の普及などの事業が実施され、鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業では、地上14階建ての共同住宅及び店舗の建設が、平成31年度の完成を目指して進められています。そのほか、人にも生きものにもやさしい「コウノトリの里」づくりが進められるなど、「花かおり緑あふれ 人輝くまち こうのす」の実現に向けた事業が展開され、関連する議案が議会上程されています。

一方、国外では米国のトランプ大統領の誕生、北朝鮮の頻繁な核実験・ミサイル開発、国

内では少子高齢化が急速に進展し、国の財政が逼迫する中、地方自治の健全な運営には、私たち一人ひとりが関心をもち、地域の課題は地域が自ら考え解決することも求められています。

平成27年5月にスタートした第17期の市議会は、今年、4年目を迎えます。市議会は、市民の皆様のごさまざまなご意見を拝聴し、市政にできる限り反映させていく使命があり、地方自治体の意思決定機関として非常に大きな責任を担っております。

私たち議員は、市民の皆様への負託に応えられる議会として、「住んで良かった、住み続けたいと思われるまち」を目指し、住民福祉の向上に誠心誠意努力してまいりますので、市民の皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたりまして、市民の皆様への限りないご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。また、新年のごあいさつといたし



～鴻巣から世界へ～
成田空港連絡バスが運行開始 (10月)



「健康ウォーキングポイント事業」
が健康長寿優秀市町村表彰を受賞 (8月)



鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業
(共同住宅・店舗棟建設工事) 着工 (4月)